

# 登山関連ニュース 2026年3月25日

過去24時間以内に発表されたニュースおよび観測データに基づき、登山活動に影響を及ぼす重要情報を整理いたしました。春の登山シーズンを迎え、低山では道迷い、高山では残雪や雪崩、そして全国的にクマの活動活性化に厳重な警戒が必要です。

## 登山安全情報まとめ

重要度	項目	内容・登山活動への影響
最優先	火山規制	桜島（レベル3：入山規制）、雌阿寒岳・岩手山・草津白根山・浅間山・新燃岳・薩摩硫黄島・諏訪之瀬島（レベル2：火口周辺規制）が継続中です。特に岩手山や浅間山など、春山の人気山域での規制に注意してください。
最優先	通行規制	谷川岳：登山指導センター先ゲートが冬季閉鎖中で、令和8年5月22日まで全面通行止めです。山形県鶴岡市：県道藤島由良線で大規模土砂崩れが発生し、復旧の目処が立っていません。アプローチ路の確認を徹底してください。
高	クマ出没	岩手県が過去最も早く「ツキノワグマ出没注意報」を発表しました。福島県でも目撃数が過去最多の3倍に達しており、冬眠明けの個体が活発に動いています。全域で熊鈴やスプレーの携行が推奨されます。
高	気象・雪崩	本日25日は全国的に雨の予報です。高標高地では降雪や視界不良、気温上昇による融雪雪崩の危険が高まっています。北アルプスや八ヶ岳など、残雪期登山の際は積雪状況の変化に細心の注意を払ってください。
中	遭難事故	24日夜、**天城山（万二郎岳）**で家族4人が道に迷い救助されました。日没が早まる時期ではありませんが、春の不安定な天候による視界不良や道迷いが発生しやすくなっています。早めの行動と地図の確認が不可欠です。

## 登山者へのアドバイス

- 1 **火山情報の再確認:** 噴火警戒レベルが維持されている山域では、指定された規制範囲内に立ち入らないことはもちろん、突発的な現象に備え、ヘルメットの携行を強く推奨します。
- 2 **クマ対策の徹底:** 今シーズンは例年以上にクマの活動が早期かつ活発です。特に早朝や夕方の行動、見通しの悪い場所での休憩は避け、音を出して自分の存在を知らせる対策を怠らないでください。
- 3 **春の気象変化への備え:** 麓が雨でも山の上は雪や吹雪になることがあります。また、雨による低体温症のリスクも高まります。防水性の高いウェアと、万が一のビバークに備えた装備（ツェルト等）を必ず準備してください。
- 4 **アプローチ路の確認:** 冬季閉鎖の解除時期や、予期せぬ土砂崩れによる通行止めが相次いでいます。自治体や警察の最新情報を出発直前まで確認するようにしてください。

安全を最優先に、無理のない計画で登山をお楽しみください。